

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

商品名		ベジタブルスライサー		★お買い上げ日： 年 月 日	
型番	COK-YK55A-W	品番	08-3838	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)	
お客様	フリガナ ★お名前 様				
	★ご住所 〒 ー				
	電話 ()				
修理メモ					
販売店	★住所 店名 電話				
	印				

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- ※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

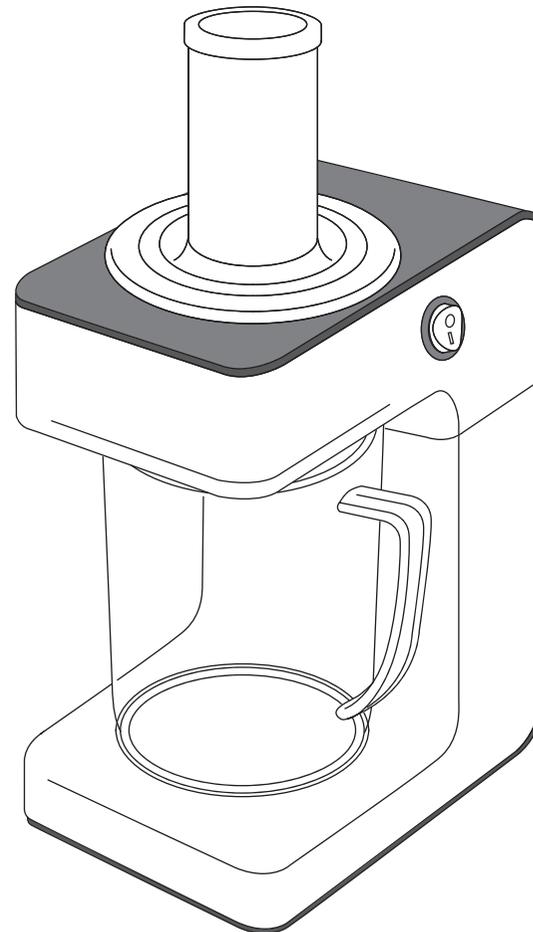


ベジタブルスライサー

保証書付取扱説明書

型番：COK-YK55A-W 品番：08-3838

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくお使いください。
この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。



必ずお読みください

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示について:表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

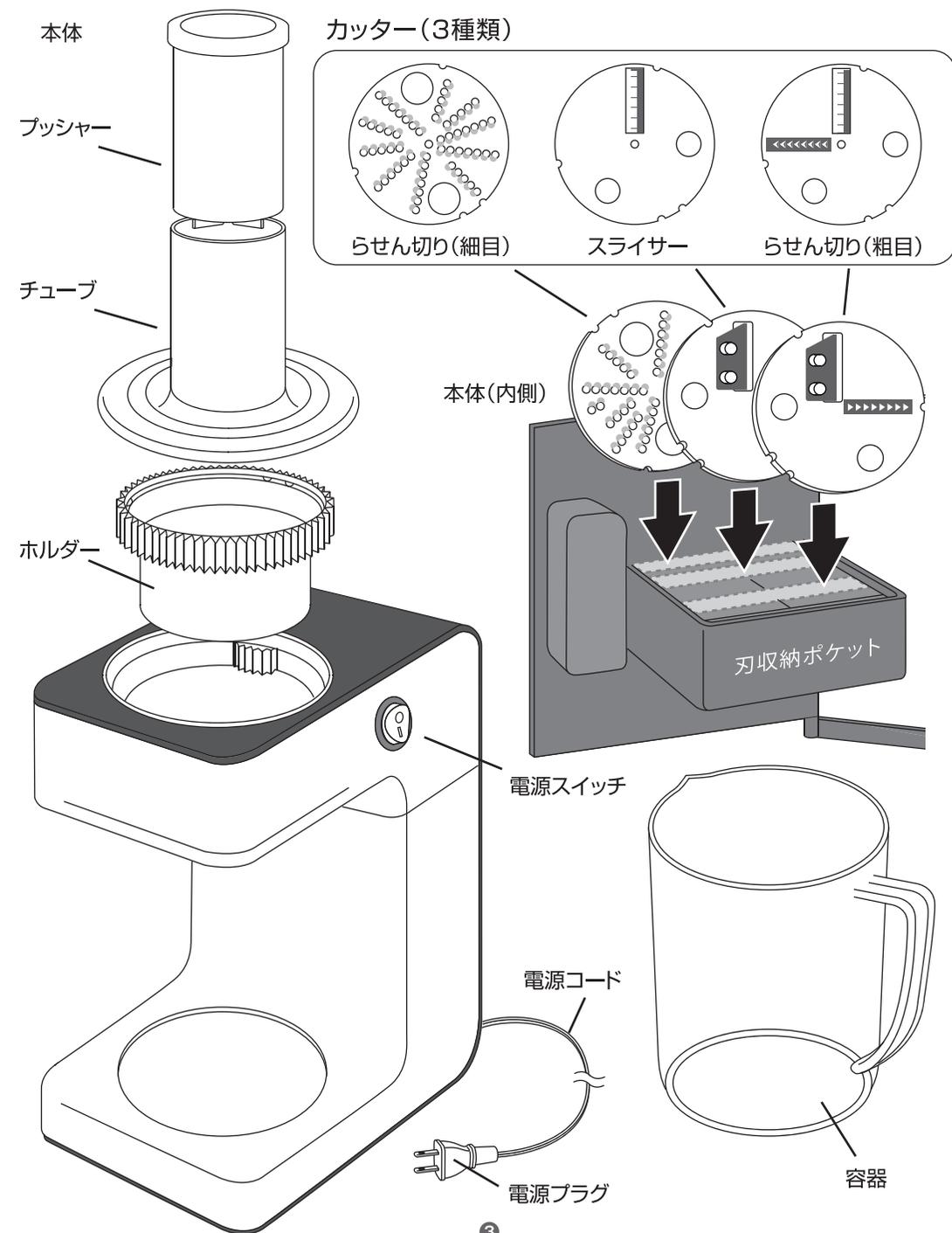
	禁止	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	指示	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 警告			
 必ず守る	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。	 電源プラグを抜く	発熱、発煙、異臭、異音、異物混入など異常があった場合はコンセントから電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止して販売店または弊社お客様相談室までご相談ください。
	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。		使用しないときはコンセントから電源プラグを抜く。 思わぬ事故や、けがの原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず電源プラグを持つ。 感電やショートによる発火の原因となることがあります。		容器やカッターなどのパーツの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ずコンセントから電源プラグを抜く。 不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。 感電事故の原因となることがあります。	 分解禁止	お客様自身での分解、改造、修理はしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。販売店または弊社お客様相談室までご相談ください。ご自身で分解、改造、修理を行った場合は保証の対象となりません。
 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしない。 ショートによる故障・感電・火災のおそれがあります。		電源コードをねじったり、傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。電源コードに重い物を載せたり、無理に折り曲げたり、束ねたり、引っ張ったりしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。
		 禁止	

 禁止	故障や一部破損した状態で使用しない。 けがや感電のおそれがあります。	 禁止	運転中やカッターが完全に停止するまでは容器やチューブなどの取り付けや取り外しはしない。 食材がこぼれたり、けが・故障の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。 感電やショートによる発火の原因となることがあります。		お子さまただけでの使用や、お子さまの手の届く場所で使用しない。 けがややけど、感電のおそれがあります。
	チューブの中に指・スプーン・箸など食材以外のものを入れない。 けが・故障の原因になります。	 接触禁止	カッターは鋭利なので直接手で触れない。 けがの原因になります。
	カッターを露出したまま運転しない。回転中のカッターは危険なので絶対に触れない。 けがの原因になります。		商品梱包用のポリ袋は子供の手の届く場所に置かない。 口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして窒息や誤飲のおそれがあります。
	オープンやガスコンロなどの電熱器具の上には置かない。	 必ず守る	

 注意			
 必ず守る	ご使用前にチューブが本体にしっかりと固定されていることを確認する。 けがの原因になります。	 禁止	40℃以上のお湯で容器やカッターなどのパーツを洗ったり、40℃以上の熱い食材を容器に入れない。 変形・変色・破損の原因になります。
	1回の運転は2分以内とする。 モーター故障などの原因になります。 2分使用、2分休止。2回繰り返したら30分以上の休みを入れてください。		運転中に本体を持ち運んだりしない。 けが・故障の原因になります。
	カッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグを抜き差しする。 けが・故障の原因になります。		容器やカッターなどのパーツを電子レンジ・オーブンレンジ・食器洗い乾燥機などで使用しない。 やけど・変形・破損の原因になります。
	空運転をしない。 故障の原因となります。		本製品を落としたり、ぶつけたりしない。破損したら使用しない。 けが・故障のおそれがあります。
	使った後は毎回お手入れをする。 故障の原因となります。		お手入れの際は、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わない。 本製品に傷がつくおそれがあります。
	屋外で使用しない。 故障の原因となります。		調理以外の目的に使用しない。 故障や事故の原因となります。
	カッターは穴に指を入れて持つ。 カッターの刃は鋭利なので、手で直接触れない。 けがの原因になります。		本製品は家庭用なので、業務用として使わない。
チューブに食材を入れるときは、必ず付属のブッシャーを使用する。指・スプーン・はしなどで食材を押し込まない。 けがの原因になります。			

各部の名称



3

使用方法

1. 本体にホルダーを取り付ける

2. ホルダーにカッターを取り付ける

● お好みのカットに合わせたカッターを取り付ける。

● ホルダーの出っ張りをカッターの溝と合わせる。

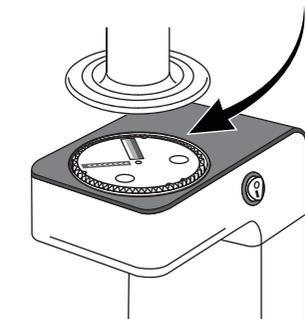
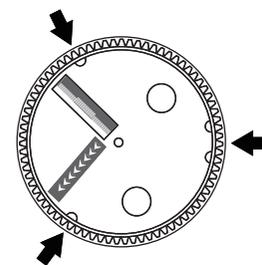
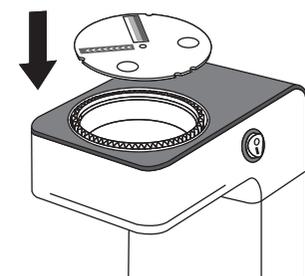
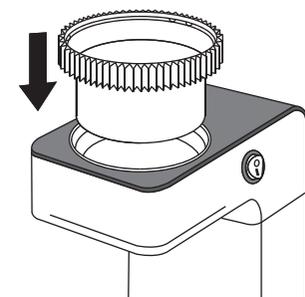
3. チューブを取り付ける

● 時計まわりにカチッというまで合わせる。

4. 電源プラグをコンセントに差し込む

● 電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

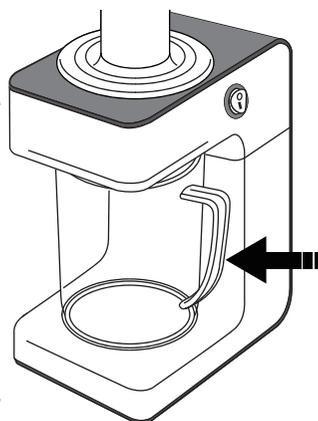
※ 運転スイッチを押した状態で電源プラグをコンセントに差し込まない。カッターが回転してけがの原因になります。



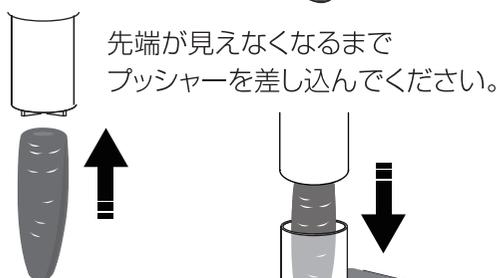
4

使用方法 (続き)

5. 容器を本体にセットする

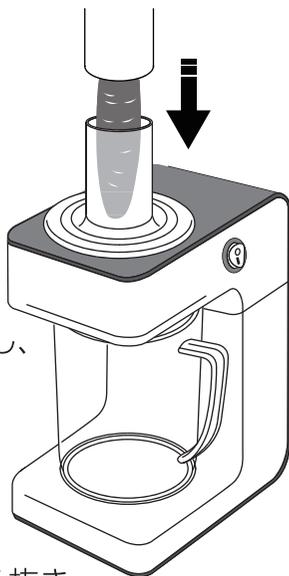


6. 食材をプッシャーに取り付けてセットする



7. 電源スイッチを入れる

- 1回の運転は2分以内にしてください。
※モーター故障などの原因になります。
2分以上の連続運転はしないでください。
2分使用、2分休止。2回繰り返ししたら30分以上休ませてください。



8. プッシャーに取り付けた食材をチューブに挿入し、プッシャーを一定の力で押します。

- カットされた食材が容器の中に落ちていきます。

9. 運転スイッチを止め電源プラグをコンセントから抜き、チューブやカッターなどを取り外す

- チューブ、カッター、ホルダーを取り外し、お手入れをしてください。
※カッターを取り外す時は、刃を直接触らないように充分注意してください。
- 容器の中にカットされた食材は、用意したお皿等に移して完成です。
- カッターが完全に停止したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜く。

食材について

- 食材の長さは10~15cm程度に切ってください。
- プッシャーに食材を固定するため、食材の両端を切ってから平らにしてください。
- 食材のサイズが大きい場合は、チューブの幅に合わせて切ってください。
- 野菜・果物は張りのあるものを選んでください。熟しすぎていると張りがなく、適切に切れない場合があります。
- 投入する食材の形状によって、仕上がりのサイズや形が変わります。
- チューブの形に合う断面が丸い食材が適しています。

使用できる食材(目安)

にんじん	両端を切って平らにし、細い方からチューブ(投入口)に入れる。
ズッキーニ	両端を切って平らにし、細い方からチューブ(投入口)に入れる。
きゅうり	両端を切って平らにし、長さ1/2程度に切り、細かい方からチューブ(投入口)に入れる。
かぶ	皮をむき、チューブ(投入口)に入る大きさに切り、両端を切って平らにする。※皮をむかなくても使用可能。
大根	皮をむき、チューブ(投入口)に入る大きさに切り、両端を切って平らにする。※皮をむかなくても使用可能。
じゃがいも	皮をむき、チューブ(投入口)に入る大きさに切り、両端を切って平らにする。※皮をむかなくても使用可能。
さつまいも	皮をむき、チューブ(投入口)に入る大きさに切り、両端を切って平らにする。※皮をむかなくても使用可能。
長いも	皮をむき、チューブ(投入口)に入る大きさに切り、両端を切って平らにする。
りんご	皮をむき、1/4程度にカットし、芯を取り、両端を切って平らにする。

※おろす機能はありませんので、大根おろし、とろろなどは作れません。

使用できない食材

下記の食材は、故障や破損の原因になるため、使用しないでください。

- 肉、魚(加工品のハム、ソーセージ類を含む)
- コーヒー豆などの固い食材
- トマトやピーマン、マッシュルームなどの柔らかい食材
- ごぼうやしょうがなどの繊維質の多い食材
- 長ねぎなどのこしのない食材

お手入れの仕方

電源プラグを抜いてから行ってください。

各部のお手入れの際、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使用しないでください。
なお、食器洗い乾燥機のご使用はおやめください。

本体のお手入れ

- ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんなどを固く絞り汚れを拭き取ります。

プッシャー・チューブ・ホルダー・容器のお手入れ

- スポンジに中性洗剤をつけてぬるま湯で洗い、すすいでよく乾かしてください。

カッターのお手入れ(カッターを持つときは必ず穴に指を通してください。)

- ブラシに中性洗剤をつけてぬるま湯で洗い、すすいでよく乾かしてください。濡れたままにするとカビの原因となります。
※カッターをお手入れするときは、けがをするおそれがあるので充分注意する。

電源コード・電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布などで拭き取ります。

収納する

- 水洗いをした部品は完全に乾燥させてから、本体に収納してください。収納後は直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。

故障かなと思ったら

症 状	原 因	処 置
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
	ホルダー・カッター・チューブがしっかり取り付けられていない。	しっかりと取り付け直してください。
カットがうまくできない	使用できる食材(目安)以外の食材を入れていませんか?	使用できる食材を入れてください。
	カッター刃に食材のカスが詰まっていますか?	カッター刃のお手入れをしてからご使用ください。

仕 様

商 品 名	ベジタブルスライサー
定 格 電 圧	AC100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	40W
本 体 寸 法	(約) 幅198×高さ363×奥行150mm
質 量	約1610g
コ ー ド 長	約0.9m
定 格 時 間	2分使用、2分休止。2回繰り返したら30分以上休止。
回 転 数 (無 負 荷 時)	約200回/分
容 器 容 量	約1200ml
付 属 品	保証書付取扱説明書

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。
※型番、品番は器具本体に貼ってあるラベルをご参照ください。